

## 審判員派遣報告書

1	派遣事業名	2019年度 女性審判研修会 (Wリーグサマーキャンプ)	2	派遣期日	2019. 7. 13 ~ 7. 15
3	報告者名	小島 慶子(社会人連盟)	4	派遣先	長崎県大村市

5	大会概要 および 大会結果				
大会名称	Wリーグサマーキャンプ2019	大会期間	7. 13~15		
大会内容	参加チーム				
JX-ENEOSサンフラワーズ、三菱電機コアラーズ、トヨタ自動車アンテロープス、デンソーアイリス					
トヨタ紡織サンシャインラビッツ、東京羽田ヴィッキーズ、富士通レッドウェーブ					
シャンソン化粧品シャンソンVマジック、日立ハイテククーガーズ、アイシン・エイ・ダブリュ・ウイングス					
山梨クィーンビーズ、新潟アルビレックスBBラビッツ					

6	担当したGame				
No	期日	対戦カード	R/U	相手審判	ゲーム 雑 感
1	7/13(土)	三菱電機 vs トヨタ自動車	CC	U1 古畑氏 U2 坂井氏	/
2	7/14(日)	アイシンAW vs 山梨QB	CC	U1 中江氏 U2 勝又氏	/
3	7/15(月)	東京羽田 vs 三菱電機	CC	U1 田久保氏 U2 藤田氏	/

7	審判会議・その他ミーティング等内容、審判技術・判定基準等に関する事、全体の感想および提言等
<p>今回の女性審判研修会は、昨年度と同様のスケジュールで行われた。</p> <p>① ゲーム後のインストラクターによる映像を用いたミーティング ② グループワーク(女性審判員を取り巻く環境やライフイベント、育成・普及等について)</p> <p>【①での内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TFについて なぜ、TFなのか、理由をはっきりと持つこと。 それまでの対応で何かできなかったかを考える。 一人のレフリーがTFをコールしたとき、一人だけで対応させない。</li> <li>・OOBコミュニケーション 分からなかった場合は、はっきり求める。 OOBの対応の基本を守る。まずは、プライマリーに任せる。(クルーワーク)</li> <li>・プレゼン 動きながらコールしない。ファウルだけではなく、トラベリング等も。</li> <li>・POCの意識</li> </ul> <p>基本的なことの確認が多くありました。全員でやろうとしていることは、全員が当たり前のようにやれなくてはいけない。また、POCへの意識はもっと高めていく必要があると感じました。</p> <p>【②での内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性分科会が立ち上がった経緯について 女性自身が、自分たちの環境を見直し、5年後、10年後も女性審判員が活躍できる環境を作っていく。 これまで、個人で乗り越えてきたことを個人任せにせず、組織としてサポートできる体制を作る。</li> <li>・昨年の振り返り(アンケートより) 相談しやすい環境づくり、ライフイベントに関わる悩み(活動休止申請・ライセンス復活申請) 普及・育成・底辺拡大と若手女性トップレフェリーの発掘と育成 地域格差の解消</li> <li>・サッカー協会の取り組み紹介</li> <li>・グループワーク</li> </ul> <p>テクニカルなもの、女性の環境に関するもの。どちらも県・ブロックに広げていけるよう尽力いたします。</p>	